ニューヨーク補習授業校だより

絆・きずな

令和元（2019）年
６月１日発行
第９号
文責（校長）片山　隆

夢のふくらむ学校

LI校



１８日の３校に引き続き、日本から慶應義塾大学、上智大学、津田塾女子大学、立命館大学、立命館アジア太平洋大学の５校による学校説明会・相談会を開催しました。日本の大学の真のグローバル化のために、海外での学生募集に力を入れているようです。また、保護者側から見ると、アメリカの大学の学費の高騰も日本の大学を選択肢に入れる大きなポイントともなっているそうで、関心の高さがうかがえました。

各大学は、英語を生かすことができる特色ある教育課程、施設設備、学費等について説明を行いました。ちなみに、その説明を行う大学職員の中には、帰国子女の方も何人かおられました。



中２・数学



高２・国語

１８日の中高等部の授業参観の様子です。学年が上がると、学習内容も増え難易度も上がるため、どうしても座学中心の授業になってしまいます。中等部２年の数学では、文字式の章末問題に取り組んでいました。連立方程式につながる大切な内容なので、丁寧に解説していくとどうしても時間がかかります。少しでも生徒参加型の授業になるよう研修を進める必要があると感じています。

高等部２年生の国語は、少人数のため、教師と生徒が教科書を題材にしてじっくりと問答形式で授業を進めています。教師の質問に対して、日本語で答えを組み立てて、分かりやすく伝える練習になっています。経済産業省が提唱する「社会人基礎力」の中の「考え抜く力（ｼﾝｷﾝｸﾞ）」の中の３つの要素「課題発見力」（現状を分析し目的や加地を明らかにする力）、「計画力」そして「創造力」を磨く学びの場になっています。

W校





W校では、午後に恒例の中高等部球技大会を開催しました。中高等部９７名が縦割りでチームを編成し、高校生が各チームのリーダーシップを取りながら競技に取り組みました。好天にも恵まれ、バスケットボール、ドッヂボール、サッカー、ソフトバレーボールに気持ちのよい汗を流しました。最後には、全員が２チームに分かれてドッヂボール大会を行いました。大ジムが狭く感じるほどの人数と熱気でした。

クラスごとのオリジナルＴシャツ共々、思い出に残る一日となったことでしょう。球技大会の運営にボランティアで参加してくださった卒業生、保護者の皆さんにも心からお礼申し上げます。ありがとうございました。



学校別相談会

カフェテリアにおいて同時進行で行われていたのは、日本の５つの大学の説明会・相談会でした。先週の３大学と合わせて広くトライステートから大勢の方の来校があり、関心の高さがうかがえました。

参加校の担当者の皆さんは口をそろえて、来訪者・相談者が真剣に進学・進路について考えていることがひしひしと伝わってきたとの感想を述べておられました。

補習校では、今後も、子どもたちの「夢の実現」に向けて、様々な情報提供をしていきたいと考えています。ご意見やご希望がありましたら、遠慮無く補習校までご連絡ください。

是非応募しましょう！！

第４０回海外子女文芸作品コンクールの締め切りは、６月１５日です。財団のホームページ
https://www.joes.or.jp/kojin/bungei/detail/1
で応募の詳細をよくご確認の上、**お子さんの作品応募にお声かけ**をよろしくお願い申し上げます。